



珍来者登場

少年自然の家では冬場の野鳥のために餌台（バードレストラ）を設置しています。メニユーは2種、脂身とヒマワリの種です。そのレストランの常連はシジュウカラ、カワラヒワ、ヤマガラ、コガラ、シメ、イカルなどです。たまにアトリ、カシラダカ、それからこぼれた種をついばみにキジがやってきます。野鳥ではありませんが、リスもやって来て私たちの目を楽しませてくれます。2月1日、その餌台に珍来者がやってきました。ガビチョウです。ガビチョウは特定外来生物に指定されている鳥で、少年自然の家では初見です。カゴヌケをして日本の風土になじみ、増えている野鳥です。川崎では生田緑地などでよく見かけられています。てっきり丘陵や低山にいるものかと思っていました。標高1200mの当所で見かけるとはびっくりです。野鳥の会に電話で問い合わせると、最近諏訪地方でも多くはないが時々見かけられているとのこと。温暖化の影響か、ガビチョウがすっかり日本の風土になじんで、寒さにも適応してきているのか、専門家の研究結果を待たなければなりません。少年自然の家の小鳥の餌台が気に入ったようで、人を恐れる風も無く、毎日その姿を見せてくれています。

所長のひとりごと 22

三井一則

この冬は寒暖の差が激しく過ぎてきました。2月には、暖冬予報どおりを思わせる陽気から、一転真冬日となり、いくらかゆるんでいた天候で降った雨のしづくが木々の枝を凍りつかせ、小さな氷柱となってきれいな雨氷があらわれました。標高1000メートルを超えるあたりは日中も消えずに、2日くらいは輝く氷の芸術を見ることができました。

まだまだ寒い八ヶ岳ですが、3月に入ると、「中学校の自然教室」と今年度最後の主催事業「八ヶ岳紀行」、そして早くも次年度の「実地踏査」の大きな受入れとともに、一般の利用者の皆様のご利用をいただき今年度を終了となります。冬期の利用は心配された怪我やインフルエンザの影響もご利用いただいた皆様のご協力により、今までになく少なく経過して参りましたことを感謝申し上げます。新年度に向け最後まで気を抜かず、このひと月を無事に経過できるようもう踏ん張りです。

2010 3 1

1・2月の事業

●受け入れ事業

1・2月の受け入れ事業は学校団体37、青少年団体11、主催事業3、グループ・家族62でした。少年自然の家でお正月を迎えた人は9家族54名でした。また、1月から中学校の自然教室（スキー教室）が始まりました。この時期の利用者はほとんどがスキーをしに来られます。

●初日の出見学会

お正月を少年自然の家で迎えた方を対象にマイクロバスで初日の出を見に出かけました。役場のかなり上の畑の中で見事な初日の出を見ることが出来、参加者に大変喜んで頂きましたが非常に寒かった。そこはビューポイントのようで大勢の人が集まっていました。

●自然紀行

「スキー&スノーボード教室」というタイトルで3回行ないました。1回目は1月23、24日、2回目は2月6、7日、3回目は2月20、21日。富士見パノラマスキー場を使ってのスキーレッスン、いずれも天候に恵まれ、良いコンディションで練習できました。また、夜



初日の出

は素晴らしい星空を見ることが出来ました。参加者は1回目が18人、2回目が14人、3回目は川崎までの送迎バスの手配はしませんでした。参加した人が9名の参加でした。参加した人たちはかなり上達したようで、また、和気あいあいと家族同士の交流の環を広げて頂きました。

●ふじみ星空観察会

1月22日、2月19日に実施しました。いずれも晴天に恵まれ、華やかな冬の星座が織り成す冬の大三角形、冬のダイヤモンドを堪能しました。また、少し難しい内容ですが星のスペクトル型について学習し、いろいろな星の色を見比べました。参加者は45名。2月はオリオン座など冬の星座探訪と、月面と火星を中心に大型天体望遠鏡で観望しました。参加者は29名でした。

春よ来い、早く来い！

皆さんは一番早く春を感じるのどんな時ですか？私は新年を迎える頃、日の光が雪の上でキラキラ輝きだすと、光の春にうきうきします。冬至の頃に比べ、気分も明るくなり、「新春」を実感します。八ヶ岳では二月半ばにまず「マンサク」が紙のようなカサカサとした花をひっそりと咲かせます。そして「アブラチャン」や「ダンコウバイ」といったクスキ科の小さな花が三月には咲きだします。これらの花の色はみな黄色で、冬枯れの暗い森の中でそこだけ灯がともったように見えます。やがて凍った土がとけだし、ぬかるみになり、ようやく八ヶ岳にも遅い春がゆっくりとやってきます。(K)





平成22年度 川崎市八ヶ岳少年自然の家年間イベント一覧表



タイトル	内容	開催日	メモ	
八ヶ岳自然紀行 毎回テーマを決め、35名程度を募集し、宿泊体験を通して、八ヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めていただくと共に、参加者相互の交流を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 富士見町散策とお花見 ・ 春の山菜採りと清里ハイキング ・ 八ヶ岳最高峰赤岳に登ろう(赤岳登山) ・ 入笠山ハイキングとスズラン観賞 ・ ホタルと富士見の歴史めぐり ・ 親子きずなキャンプ(親子対象のアウトドアキャンプ) ・ 諏訪大社小宮祭に参加しよう ・ わかさぎ釣りと諏訪湖めぐり ・ 正月門松作りと流れ星を見よう ・ スキー・スノーボード直行使Ⅰ ・ スキー・スノーボード直行使Ⅱ ・ スノーシューハイキング 	4/17・18 5/8・9 6/5・6 6/12・13 7/3・4 9/11・12 10/2・3 11/13・14 12/11・12 1/22・23 2/5・6 2/26・27	多摩市民館前発着の貸切バスで送迎します。 募集はホームページ、市政だよりなどで。 申込みは毎回葉書、またはFaxで。	
	自然探検隊	川崎と富士見の子ども各20名程度を募集し、川崎での活動、八ヶ岳での活動を通して、川崎と富士見についての相互理解を図ると共に、子ども同士の交流を図ります。	① 6/26・27 ② 7/10・11 ③ 10/9~11	青少年科学館と連携。川崎からの参加者は青少年科学館が募集します(青少年科学館の「こども自然探検隊」)
森の探偵団	年度当初に募集した家族が、四季を通じた八ヶ岳の自然体験等を通して、自然への理解を深めると共に、親子のふれあいや家族間の交流を図ります。	① 5/15~16 ② 9/18~19 ③ 3/5~6	募集期間が短いので要注意。	
八ヶ岳ふれあいイベント	土・日・祝日に少年自然の家を利用するグループ、家族を対象に、クラフトと星空観察のプログラムとを提供します。クラフトの内容は ・ バードコール ・ 小鳥の巣箱 ・ 白樺クラフト ・ その他 ★参加費 無料	土、日、祝日の午前1回、午後1回 夏休み期間中は除く	予約が必要です。材料費がかかる場合があります。お問い合わせ下さい。	
ふじみ星空観例会	アストロハウスで毎月の星座をたどると共に、大型天体望遠鏡でその時折の各種天体を観望し、八ヶ岳の暗い夜空と宇宙への理解を図ります。曇天雨天で星が見えない時は宇宙の興味深いお話をします。	毎月1回金曜日(8月は除く) 4/16、5/14、6/11、7/9、9/10、10/15、11/12、12/10 1/28、2/25 3/11	参加費無料。 直接アストロハウスへおいで下さい。	
	詳細は川崎市八ヶ岳少年自然の家のホームページ http://www.kawasaki-yatugatake.jp/	ページをご覧ください		

★★★ 1ヶ月に1回、少年自然の家の近況や主催事業の募集内容を記したメールマガジンを配信しています。配信希望の方はご連絡下さい。 ★★★

催しもの案内

ハヶ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ家族でご利用いただく方を対象に、次のようなプログラムを用意しております。参加費は無料ですが材料費は必要。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

★ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から一つを選びます。ハヶ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産にお持ち帰りいただきます。

★星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での天体観察をします。惑星、星雲や

星団などを見ることが出来ます。



ハヶ岳自然紀行

少年自然の家に宿泊して、ハヶ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月開催しています。なお、多摩市民館前発着の貸切バスで送迎しています。

●富士見町散策とお花見

少年自然の家周辺の山里の桜やかわいい野草を観察し、ハヶ岳の遅い春を満喫して頂きます。

・ 4月17日～18日

●春の山菜採りと清里ハイキング

少年自然の家・清里周辺を散策することで、ハヶ岳の春の素晴らしさを感じて頂きます。

・ 5月8～9日

●ハヶ岳最高峰赤岳に登ろう

大自然の中の登山を通して心身ともにリフレッシュし、体力の増進を図ると共に、ハヶ岳についての理解を深めて頂きます。

・ 6月5～6日

費用、内容、申し込み方法等、詳細については、ホームページをご覧ください。なるか、お問い合わせください。これ以外にも募集中のイベントがあります。

あとがき

平成21年度が無事終了し、新年度を迎えようとしています。新年度は指定管理5年目で、平成23年度には指定管理者が更新されます。

私たちは昭和52年の開所以来、川崎市の職員と一緒に管理運営にあたってきました。そのノウハウを活かして、指定管理者として受託させて頂きましたが、お陰様で順調に運営させて頂いております。この間、いろいろ課題も見てきましたので、今後も引き続き受託し、この経験を活かして利用者にとって今まで以上に良い少年自然の家になるよう、努力していきたいと思っています。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原
12067-482
Tel 0266-66-2011
Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社